

開会

【都市経済部長あいさつ】

本日は、年初の大変お忙しいところ、第3回守山市都市計画マスタープラン策定検討委員会に出席をいただき、ありがとうございます。第2回検討委員会に市長が出席しましたが、本日は、公務の都合で出席できることをお詫びいたします。

昨年を振り返りますと、都市計画の分野では、守山市立地適正化計画の見直しを行い、また、レインボーロード沿道第3地区地区計画および今市町地区地区計画を都市計画決定したほか、守山駅東口再整備基本計画を策定するなど動きのあった1年でした。また、市の最上位計画である守山市長期ビジョン2035を令和7年末に策定しました。これにより、50年後を見据える中、10年後に目指すまちの姿を描き、その実現に向けて取り組む分野別政策の大きな方向性が定まりました。各分野別計画等は、この長期ビジョンに基づき推進することとなっており、本委員会において原案を作成する都市計画マスタープランも同様であります。前回検討委員会までは、議論している内容がマスタープランにどのように掲載されるかがイメージしにくいところがあったかと思いますが、本日は、これまでの計画の前提の整理を踏まえ、マスタープランの内容、特に全体構想の素案をお示しします。内容について、委員の皆様に活発な議論をいただきたいと思います。

本日は、どうぞよろしくお願いします。

報告事項(1) 前回検討委員会の振り返り等

報告事項(2) 市民アンケート結果（速報）について

【主な意見】

- ・市民アンケートの結果から、どのような課題を導き出すのか、整理があった方が良い。
- ・（次期都市マスで区分する）地域別で差が出ている項目があるため、丁寧な分析が必要である。

協議事項(1) 守山市都市計画マスタープラン全体構想案について

【主な意見】

- ・市が今後10年間その先の将来に向けて、どのような思いでまちづくりをしていきたいのか、メッセージが伝わってこない。前提となる課題があいまいなままで理念・目標に来ている。課題と正面から向き合い、今後10年間でどのような問題が生じようとしているのか、「複合的で複雑化する課題」とは何か、そういったことを整理した方が良い。
- ・長期ビジョンにおいて2035年まで緩やかな人口増加としているが、内訳は高齢人口が増加するだけで、生産年齢人口は実数では2030年でピークを迎える、その後は減少に転じることが推計されている。単に今後10年間は緩やかに人口が増加するだけでは、問題があいまいになってしまう。その先にある人口減少が既に中身として始まっているという問題意識を持つ必要がある。
- ・「豊かな田園都市」の定義は、あるのか。既にそのようになっているようにも感じるが、具体的に何を改善すれば「豊かな田園都市」になるのか。
- ・共通目標に「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考えが示されたが、守山市は一方で既存集落型地区計画を積極的に進めて、それによって調整区域の集落でも拠点ごとに人口増加が図られている。守山市版のコンパクトシティについて、具体的に方針として記載した方が良い。

⇒生産年齢人口を維持することについては、記載を検討する。

「豊かな田園都市」は、既にその状態にあって、これを維持することをイメージしている。エリアを決めて、必要な範囲で土地利用を進めていくものである。

コンパクトシティは、一般的な市街化区域に集約するだけでなく、守山市では既存集落の維持を自然にやってきた。守山市版のコンパクトシティについて都市マスに記載する。

- ・都市機能の拠点について、都市拠点の範囲が広すぎるので整理されたい。また、田園生活拠点が他の拠点と同レベルで記載されているように思うが、拠点としてのレベルは低いのではないか。各拠点に求める役割等について、再度確認されたい。
- ・土地利用構想図で現状の用途地域から変更しているところは、丁寧に説明されたい。また、これまでの方針から変更するところは、それが現状の追認であったとしても、丁寧な説明が必要である。
- ・都市構造図がいつ時点の図なのかが分からぬ。都市マスが10年計画なので、10年後の図であると解釈できるが、主要道路軸を見ると10年間で整備されるとは思えない。10年間で整備する路線、さらに、その後整備する予定の路線等凡例で区分すべきではないか。
- ・都市マスは、市民に向けたものであるため、容易に理解できる単語を用いる等して一般的な文言にした方が良い。
- ・長期ビジョンとの整合が取れているか確認されたい。例えば、都市マスでは下水道施設の老朽化による対応について記載があるが、長期ビジョンでは、下水道施設のみならず、都市基盤でインフラの老朽化対策が明記されている。
- ・人口が減少し、高齢化が急激に進んでいる地区は、都市開発だけでなく、コミュニティの維持、高齢化に伴う健康管理および安否の確認、福祉の問題等が同時多発的に起こっている。地域課題が複合化し複雑化するとは、まさにこのようなことではないか。この課題とどう向き合うかは、都市計画だけで対処できる問題ではないということをきちんと都市マスに書きこむことが必要だと思う。

協議事項(2) 地域別構想の課題について

閉会